

茨城シニアマスターを活用してみませんか？

豊富な知識や経験、技（わざ）をもった高齢者が子どもたちとふれあうことを通して、
お互いに心地よい時間を創り出します

茨城県社会福祉協議会 茨城わくわくセンター

豊富な知識や経験、技（わざ）をもった高齢者の方々に「茨城シニアマスター」として茨城元気シニアバンクに登録し、
その活用を図っています。現在、県内で262団体（個人も含む）が登録し各地で活動しています。

学 童 等 で の 活 用 例

事例1 ニュースポーツ

☆活動の様子（水戸市内小学校等で実施しました。）

ルールを守り、お互いに認め合い、高め合いながらみんなで楽しくニュースポーツを満喫しました。子どもたちにとっても、ニュースポーツは目新しいものでありかつ魅力的なものでした。

ニュースポーツの様々な種目は、子どもたちも充分楽しめるプログラムになっています。

【ニュースポーツのようす】



ディスクッターを楽しむ

【おもしろ体験教室のようす】



バルーンアート

自分でつくるバルーンアート。

割らないように慎重に優しく指導。



スライム作り

水、のり、ホウ砂を順番に混ぜ合わせ…暗闇で光る蓄光スライム

事例2 本物にふれる活動等

○バルーンアート：風船でお花や動物づくり。

○読み聞かせ（読み聞かせグループに朗読 お絵描き歌）

○おもしろ体験教室：貝殻での水族館づくり 万華鏡づくり オリジナルコップづくり
オリジナルTシャツづくり トータルペイント スライム作りなど

○マジック：えっ！消える結び目 トランプ 四つ玉 入れ替わるリボン

☆児童生徒と高齢者の交流によるよさも生まれます。

- ・高齢者への感謝や尊敬、様々な知識、人間の生き方等を学ぶ貴重な体験です。
- ・子どもたちから元気をもらい、心の充足や生きがい、生活への活力を感じることが出来ます。

※他にも、学童等で利用できる魅力あるプログラムがあります。
是非ご相談ください。

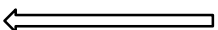
活用までの流れ

茨城シニアマスターの
活用を希望する学校等

①紹介依頼



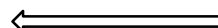
元気シニアバンク
(茨城わくわくセンター)



③茨城シニアマスター紹介



②日程等
調整



④公演、講座等の提供

茨城シニアマスター
(個人・団体)

☆利用にあたって、謝金はいただきません。

ただし、交通費や材料費などは、相談の上決定します。

問い合わせ先

土日祝日を除

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 茨城わくわくセンター

〒310-8586 水戸市千波町 1918 セキヨウ・ウェルフェア・インク 福祉会館

TEL 029-243-8989

FAX 029-244-4652

e-mail wakuwaku2@ibaraki-welfare.or.jp

